

# NPO 法人 鹿児島技術士の会 講演会事業 業務計画

平成 21 年度の講演会事業 業務計画

## 1. 目的：

会員や市民へ向けて、最新科学技術・産業動向等の講演をとおして広く啓発・普及を図る。

## 2. 事業計画

当法人において平成 21 年度に「環境部会」が立ち上げられた。同部会は活動を通じて鹿児島における建設産業の産廃処理を始め環境起業の技術的助言を積極的に行い、支援と交流の輪を広める役割を果たす。

### 2-1 第 1 回の内容

12 月 5 日(土)14:00~17:00

かごしま県民交流センター(鹿児島市山下町) TEL099-221-6600 4 階小研修室第 2

参加人員：40 人程度・・・参加料 1000 円

#### 演題：

「循環型社会の構築を目指して」ーバイオ燃料製造システムの紹介ー

講師：北道 昌佳 (きたみち まさよし) 鹿児島県出身(有)エコヨシ 代表  
NPO 鹿児島技術士の会準会員

「光合成細菌およびラン色細胞」特許第 3699987 号、「家畜の糞尿処理とそれらの処理装置、ならびに清掃にする水に再利用する方法」第 3639905 号、他 4 件出願中

鹿児島の畜産糞尿、焼酎糟、孟宗竹、建設廃材、JR トイレ等の処理に光合成細菌を活用して産業廃棄物を出さず有価物へ変える、循環型社会の構築へむけた地場企業主のアイデア、ヒントが満載。

## 2-2 講演要旨

(北道氏原稿からの文章転載)

.....

「人類は地球の生態系の一部であり、食料・木材やエネルギー等の資源を利用し、様々な人間活動を行っている。しかしながら、これまでの資源・エネルギーの大量使用に依存した人間活動から生じる環境負荷の拡大は地球環境の許容範囲を超える状況になっている。

化石燃料の使用等に伴い発生する温室効果ガスは地球温暖化問題をはじめとして、人類の生存基盤そのものを失わせるおそれがある。光合成細菌が持つ浄化能力は、人為的に調整利活用する技術が確立したので、短期間の処理を可能にした。それは、人間や環境にとっても無害で、しかも植物にとっては有効である。」.....

### 3. 共催後援等

共催 鹿児島県測量設計業協会（CPD 認定申請）  
後援 鹿児島県（予定）  
鹿児島県技術士会（予定）  
鹿児島県建設コンサルタンツ協同組合（予定）  
鹿児島県建設業協会（予定）  
CPD 認定 日本技術士会九州支部（091205280B1）

申し込み担当者：NPO法人鹿児島技術士の会 事務局 鹿児島土木設計（株）内  
狩集 克己（カリアツマリ カツミ）〒891-0115 鹿児島市東開町 12-10 電話  
099-260-6262 FAX 099-260-7456 E-mail kari@kado.co.jp 申込み締切 11月27

会社名等	氏名	CPD番号	備考